

2021年度第6回アジア政経学会理事会

【日時】：2022年3月26日（土）13:00～15:41

【会場】：オンライン（Zoom ミーティング）

【議長】：佐藤百合理事長

【出席者】：

青山、阿古、阿南、石塚、磯崎、遠藤、大庭、川上、川島、倉田、小嶋、後藤、佐藤創、佐藤百合、清水、鈴木絢女、鈴木隆、中岡、中溝、寶劔、益尾、松田、三重野（以上理事、敬称略）、磯崎、加茂（監事、敬称略）

【欠席者】：福田（理事、敬称略）

13:00、佐藤百合理事長が開会を宣言。理事、監事ともに定足を満たしているので、本理事会が有効に成立する旨、併せて宣言された。その後、議案の審議に入った。

審議事項

1. 2022年度事業計画について

佐藤理事長より、資料に基づき、2022年度事業計画書案が提起された。審議の結果、満場異議なく承認された。

2. 2022年度予算について

倉田理事より、資料に基づき、2022年度予算案が提起された。学会HPの改修に、隔年で実施される理事会選挙と名簿作成が重なるため、国際交流積立基金から300万円を取り崩して一般会計に繰り入れるとの説明がなされた。審議の結果、満場異議なく承認された。

3. 2022年春季大会の開催形式について

鈴木絢女理事より、2022年度春季大会（6月11～12日、同志社大学）を、全面オンラインで開催することが提起された。審議の結果、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の減少が緩慢であること、新たな変異株が報告されていること等、感染状況をめぐる不確実性が依然として高いことから、満場異議なく承認された。

同じく、鈴木絢女理事より、春季大会を、開催校である同志社大学と共催（ないし後援）の形で実施すべく、大学側と協議を進めることが提案され、全会一致で承認された。

4. 2022年春季大会プログラムについて

中溝理事より、資料に基づき、2022年度春季大会プログラム案が示され、審議の結果、時間配分を一部変更の上、全会一致で承認された。

5. 2022年度国際連携・樫山セミナーについて

後藤理事、佐藤創理事より、資料に基づき、2022年度の秋季大会に合わせて実施予定の樫山セミナーのテーマが提案された。審議の結果、満場一致で承認された。

6. 70周年企画について

川島理事より、資料に基づき、アジア政経学会70周年記念事業に関し、その企画委員会の組織編成、企画の具体的内容、スケジュール、および費用の概算について提案がなされた。審議の結果、満場異議なく承認された。

7. 学会ウェブサイトの改修について

鈴木隆理事より、資料に基づき、学会ウェブサイト改修の基本方針、基本枠組の担当者（紀伊國屋書店、鯨工房）、具体的内容、および大まかなスケジュールについて提案がなされた。審議の結果、満場意義なく承認された。

8. 入会者・休会者・退会者・会費優待者の承認

磯崎理事より、資料に基づき、入会申請8件、休会申請2件、退会申請21件、会費優待申請4件があったことが報告され、申請書に不備があった入会申請1件を除き、全会一致で承認された。

9. 『アジア研究』投稿規程の改定について

遠藤編集長より、資料に基づき、『アジア研究』の投稿規程を改定することが提案された。今回の改定は、電子ジャーナルのプラットフォームとしてEBSCOにも『アジア研究』の各論文が収録されることになったこと、および、いくつか誤解を与え得る表現が見られることによる。審議の結果、すべての改定箇所につき、満場異議なく承認された。

10. 論文、研究ノートの早期公開について

遠藤編集長より、資料にもとづき、『アジア研究』に投稿され、査読を経て採択された論文、研究ノートの電子版をJ-STAGEにて早期公開することが提案され、満場異議なく承認された。

報告事項

1. 2022年度の理事会の日程

佐藤理事長より、2022年度の理事会を、2022年6月11日（土）、9月17日（土）、12月17日（土）、2023年3月25日（土）に、評議員会を6月11日（土）に、原則オンライ

ンで開催することが提案され、了承された。

2. 2021 年秋季大会および国際シンポジウム・樫山セミナーの会計報告

阿南理事より、資料に基づき、2021 年度秋季大会の会計報告が、また、倉田理事より、資料に基づき、2021 年度樫山セミナーの会計報告が行われた。

3. 優秀論文賞積立基金の寄付募集について

三重野理事より、資料に基づき、アジア政経学会優秀論文賞積立基金への寄附募集事業が 3 月 15 日をもって終了したこと、および、43 名の会員から 142 万円の寄付が寄せられたことが報告された。

4. 優秀論文賞の審査要領について

三重野理事より、資料に基づき、2021 年優秀論文賞の選考委員会メンバー、選考対象論文および選考スケジュールが報告された。

5. 定例研究会について

寶劔理事より、資料に基づき、12 月 11 日（土）に第 28 回定例研究会が予定通り実施され、2 つの報告に対し、討論者とフロアーから多くの質問と建設的なコメントが寄せられたことが報告された。

6. 『アジア研究』編集進捗状況

遠藤編集長より、資料に基づき、『アジア研究』の編集作業がおおむね順調に進んでいる旨、他方、論文投稿が少なくなっているため、広く投稿を呼びかけてほしい旨、報告がなされた。

7. ニュースレターについて

青山理事より、ニュースレター第 57 号が順調に刊行された旨、また同号からウェブ掲載版については入退会等の会員情報を「個人情報保護法の観点から白紙収録」とすることに変更した旨、報告された。

15：41 分に佐藤百合理事長が閉会を宣言し、理事会を終了した。

以上

令和 4 年 3 月 26 日

議長（理事長）

佐藤 百合



議事録署名人（監事）

磯崎 典世



議事録署名人（監事）

加茂 具樹

